

紀北町で一次産業就業体験プログラム（農業）が開催されました。

9月20日～23日、紀北町一次産業体験プログラム（農業）が紀北町内で開催されました。

自然豊かな紀北町は、一次産業である農業・林業・水産業が基幹産業となっています。しかし、近年、高齢と後継者不足で一次産業の担い手が減少しています。そこで紀北町役場農林水産課では、地域創生先行型交付金を使い一次産業の就業体験プログラムを計画しました。「一次産業を本気でやってみたい。」と思う人達に向けて広く募集をかけたところ、農業体験部門では、県内外から10名の方が応募されました。年齢も高校生から定年退職を控えた60歳の方まで幅広く、最初の自己紹介では皆さん、理由は様々ですが農業に対する想いがひしひしと感じられました。

初日は、紀州地域農業改良普及センターと尾鷲農林水産事務所から三重県の農業と就農に関する各種支援策を説明し、その後、紀北町で実際に就農された方達3名から体験談が語られました。

体験談では、会社をやめて新しく農業を始めた人、紀北町の農家へ嫁いできた人、県外から紀北町の農業法人へ就職した人と三者三様で皆さん苦労はあったそうですが、紀北町で農業を始めてよかったと話しておられました。

2日目からは紀北町内で実際に農作業体験や農産物の販売体験をおこない、4日間を有意義に過ごされました。

この参加者の中から実際に紀北町で農業を始める方が一人でも出てくればと思います。



開会にあたりあいさつをする尾上紀北町長



ふるさとの紀北町で農業を始めた石倉さん



名古屋から紀北町の農家へ嫁いだ堀内さん



大阪からIターンで紀北町の農業法人に就職した安藤さん